
2012年3月期 決算説明会資料
～計数の概要について～

2012年6月7日
稲畑産業株式会社
取締役執行役員
横田 健一

売上高： 4,644億円 対前期比 $\Delta 1.0\%$

円高による減少($\Delta 132$ 億円)が大きい
円高を除けば東日本大震災、タイの洪水はあったが微増

営業利益： 76億円 対前期比 $\Delta 3.4\%$

円高による減少($\Delta 3$ 億円)、タイの洪水の影響($\Delta 3$ 億円)が響く

経常利益： 88億円 対前期比 $+ 4.2\%$

持分法投資損益の改善により増加

当期利益： 62億円 対前期比 $\Delta 12.9\%$

税金費用は減少したものの、対前期比では、
特別利益が縮小したことにより減少

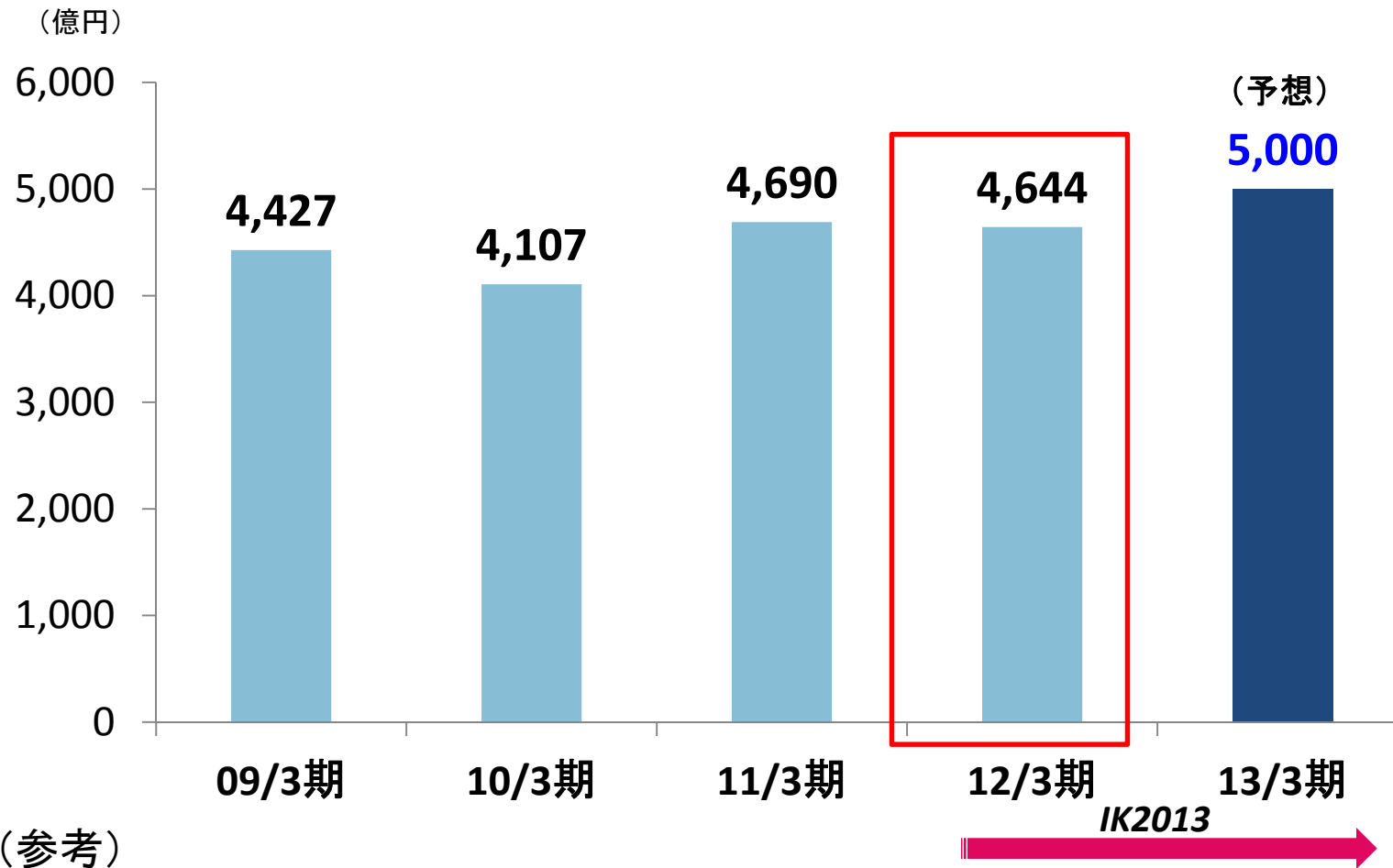
2012年3月期 連結決算総括



(億円)

	11/3期	12/3期 (A)	対前期比増減		2月9日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	4,690	4,644	△ 46	△1.0%	4,600	101.0%
営業利益	79	76	△ 2	△3.4%	72	105.6%
経常利益	84	88	+3	4.2%	80	110.0%
当期純利益	72	62	△ 9	△12.9%	58	106.9%
為替レート USD/円	81.49	77.74	△3.75		77.74	

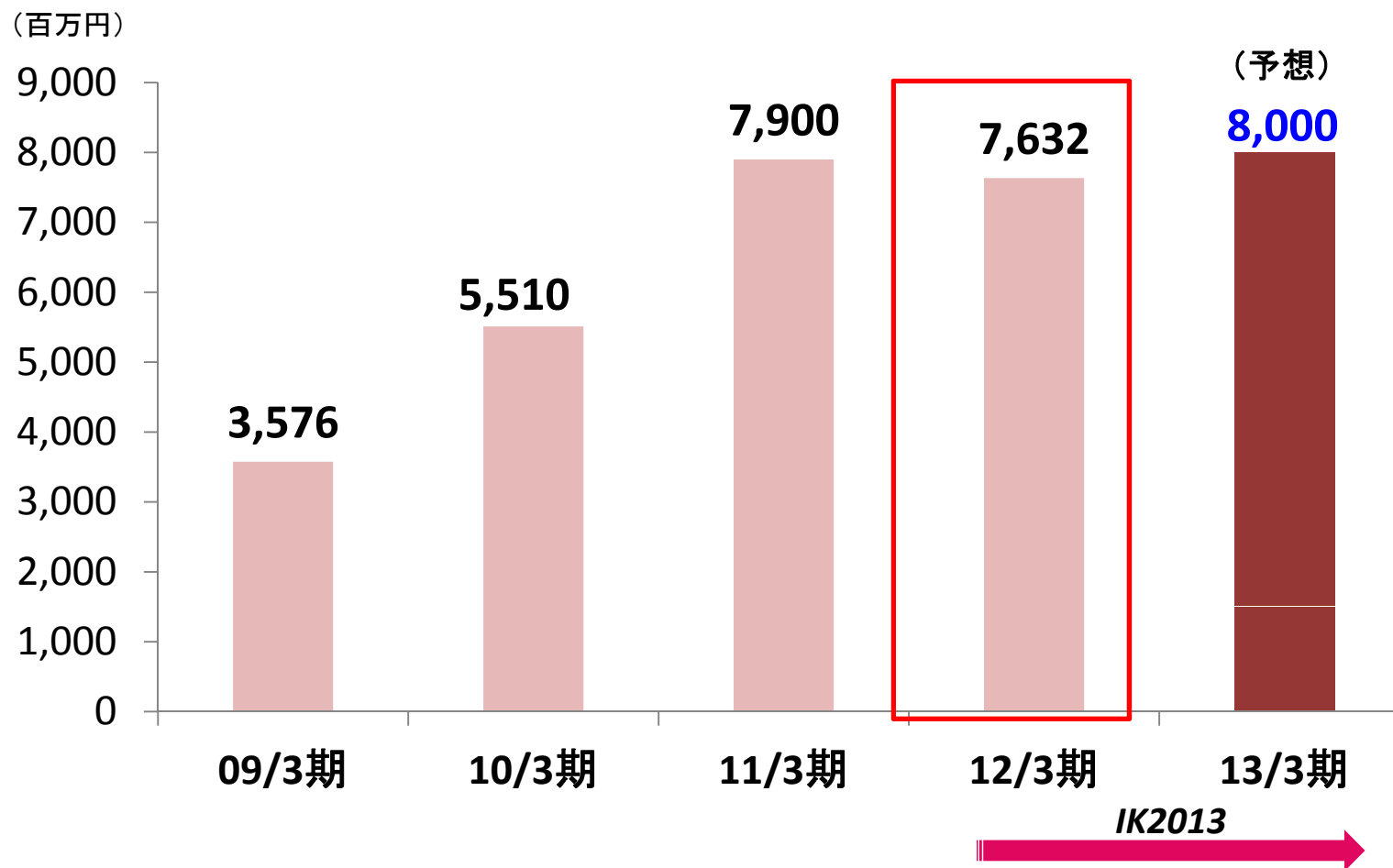
売上高の推移



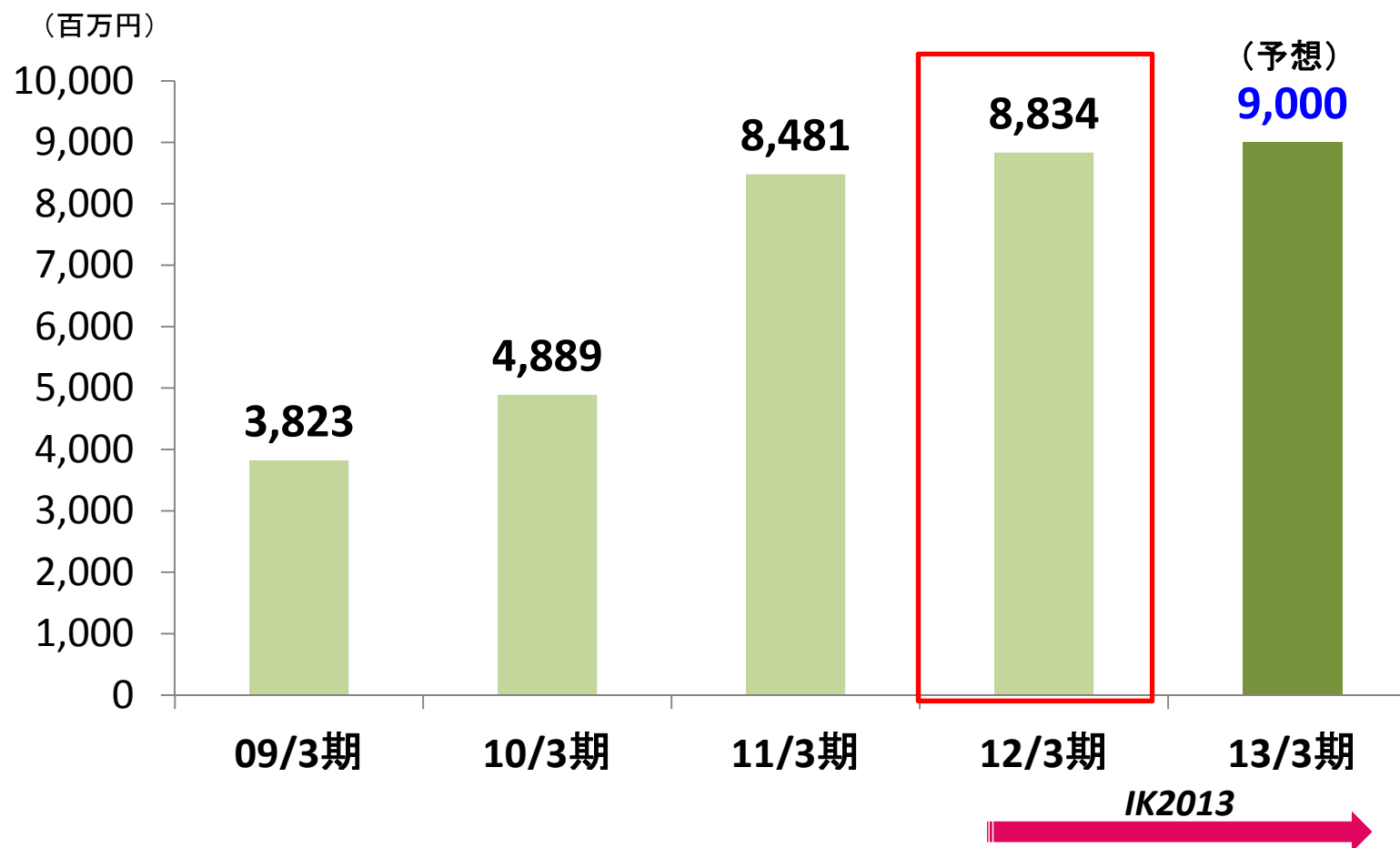
(参考)

	09/3月期	10/3月期	11/3月期	12/3月期	13/3月期
為替レート USD/円	91.03	92.10	81.49	77.74	80.00

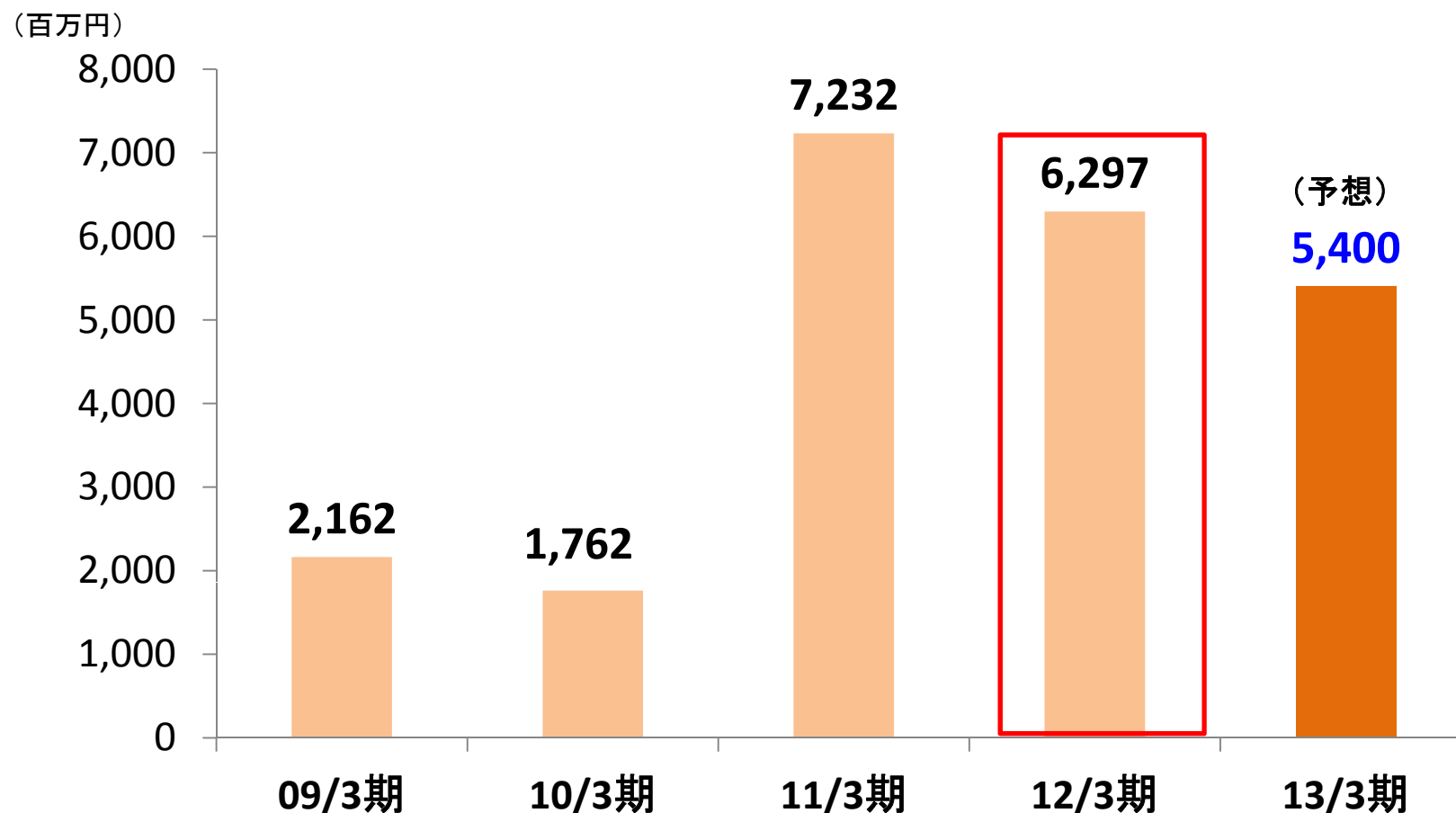
□ 営業利益の推移



□ 経常利益の推移



□ 当期純利益の推移



IK2013

(注) 11/3期はアイケイファーマシー株式売却益31億円を含む
12/3期は清算子会社の繰越欠損金引継ぎにより税金費用が8億円減少

□ B/Sサマリー

- ・売上債権、棚卸資産の増加
- ・運転資金増加により短期借入金増加
- ・自己資本比率が30.7%と11/3末比 +0.8ポイント上昇

(億円)

(資産)	11/3末	12/3末	増減	(負債/純資産)	11/3末	12/3末	増減
現金及び預金	165	112	△53	支払手形及び買掛金	860	821	△38
受取手形及び売掛金	1,260	1,397	+136	短期借入金	453	626	+172
棚卸資産	295	323	+28	その他流動負債	98	73	△24
その他流動資産	56	61	+5	長期借入金	151	114	△37
有形固定資産	99	96	△2	その他固定負債	98	97	△0
無形固定資産	65	56	△9	株主資本	633	674	+41
投資有価証券	385	402	+16	その他の包括利益累計額	79	94	+15
その他固定資産	54	60	+5	その他純資産	7	7	+0
資産合計	2,382	2,510	+127	負債純資産合計	2,382	2,510	+127
流動比率	125.9%	124.5%		自己資本比率	29.9%	30.7%	

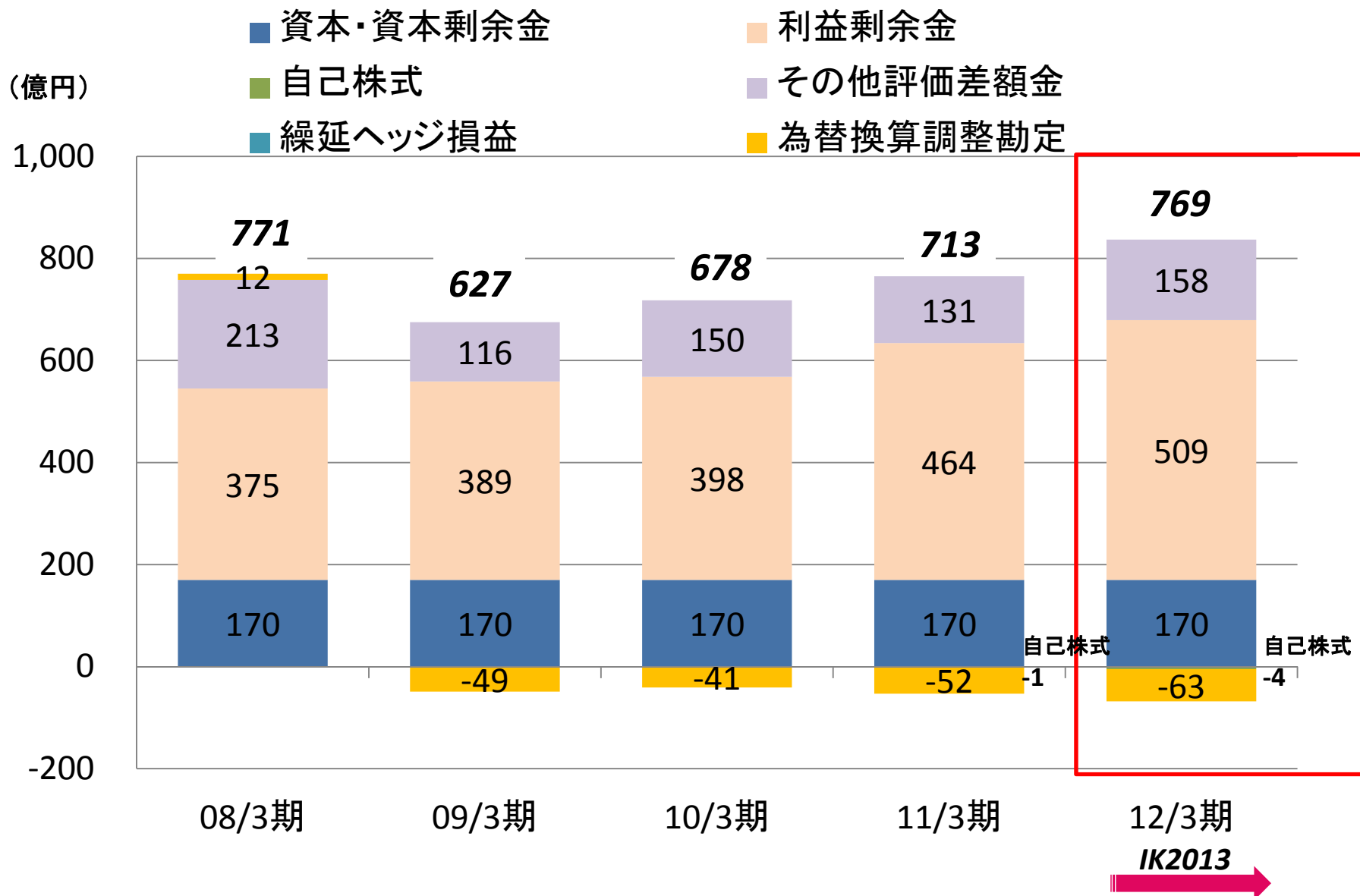
IK2013



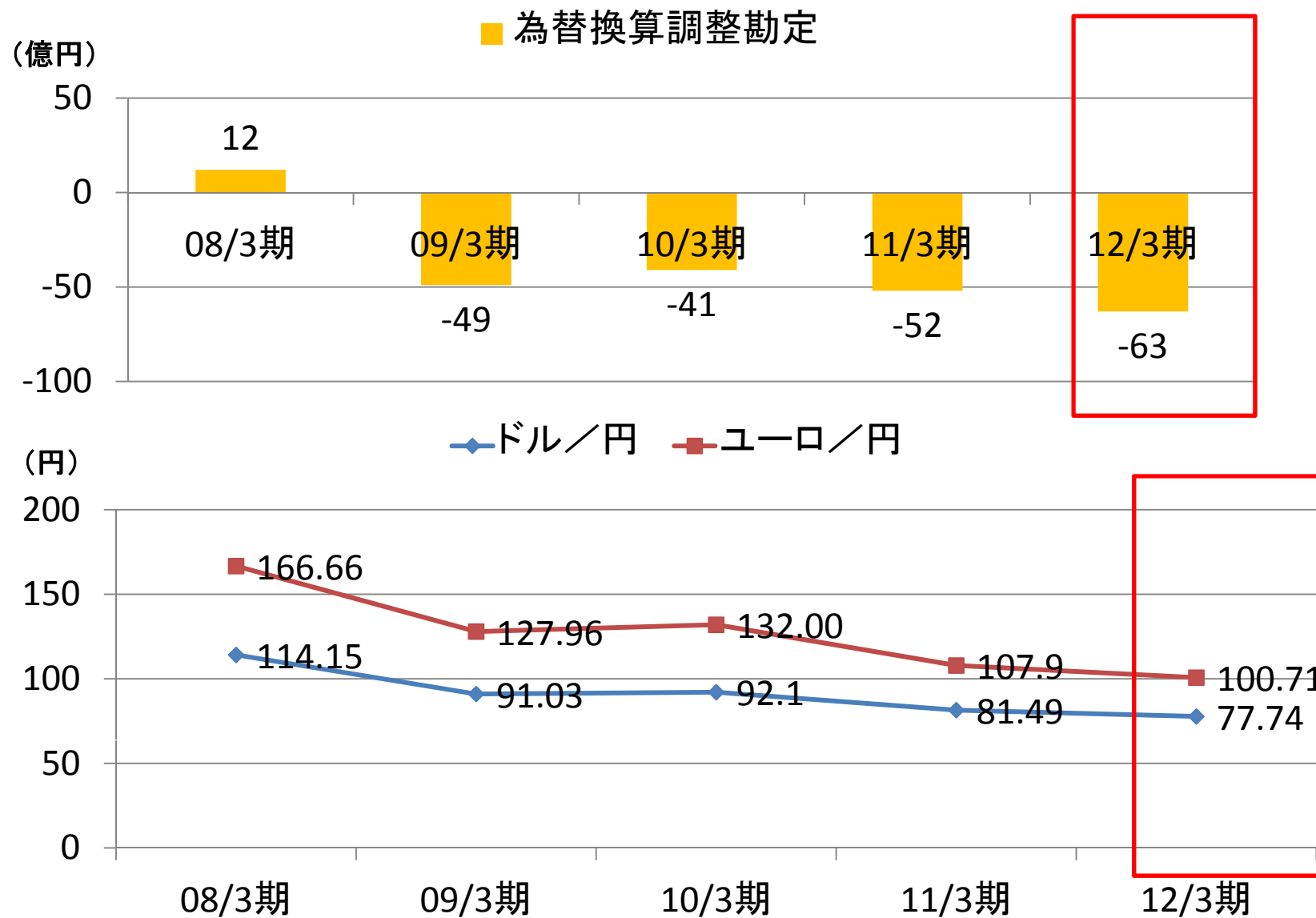
IK2013



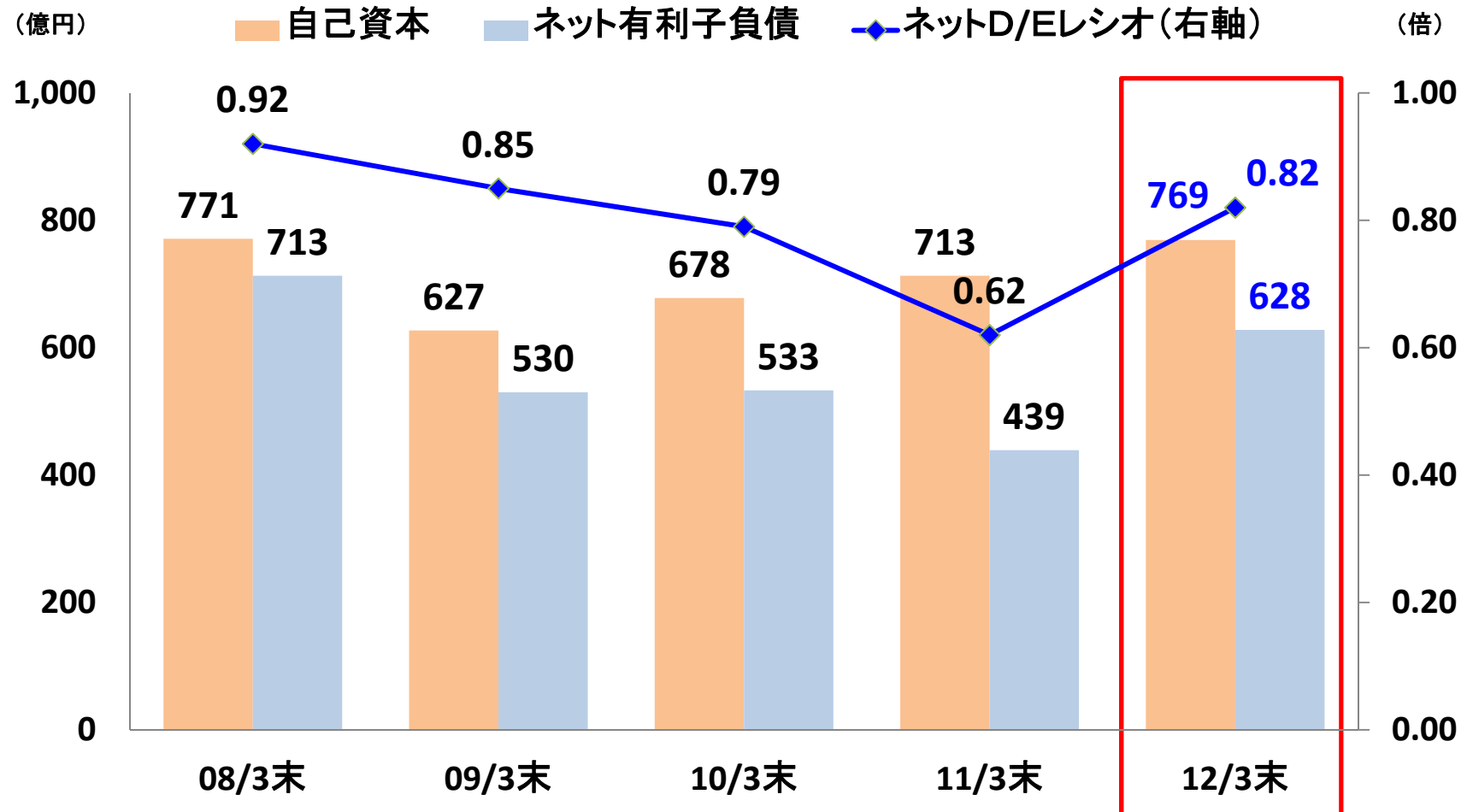
自己資本の推移



為替変動による為替換算調整勘定への影響



自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



(注) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 少数株主持分

IK2013



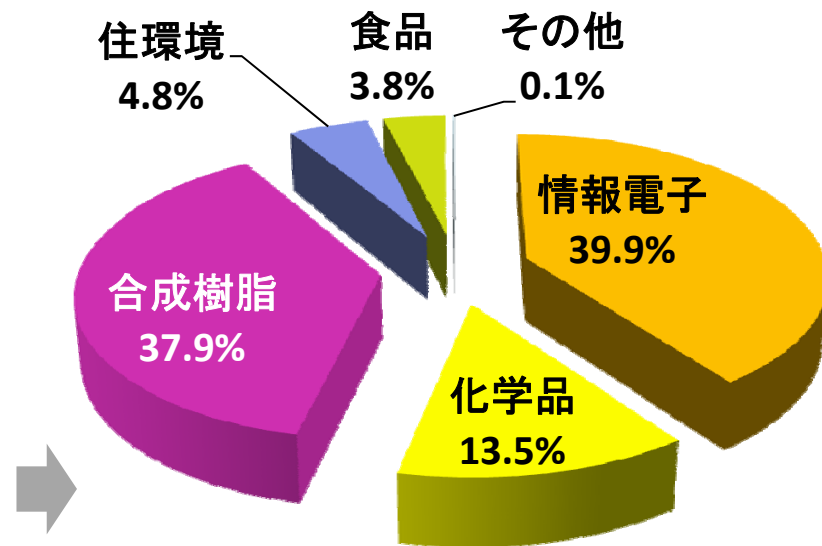
事業セグメント別売上高

- ✓情報電子事業は、液晶関連の偏光板・導光板及びそれらの関連部材や大型装置関連が減少
- ✓合成樹脂事業は、アジア地域を中心に売上が順調、震災やタイの洪水の影響等により利益減少
- ✓住環境・食品事業は、堅調に推移

売上高

(億円)

	11/3期 通期	12/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	1,974	1,855	△6.0%
化学品	674	625	△7.2%
合成樹脂	1,673	1,758	+5.1%
住環境	198	223	+12.6
食品	160	174	+8.9%
その他	9	5	△41.0%
合計	4,690	4,644	△1.0%

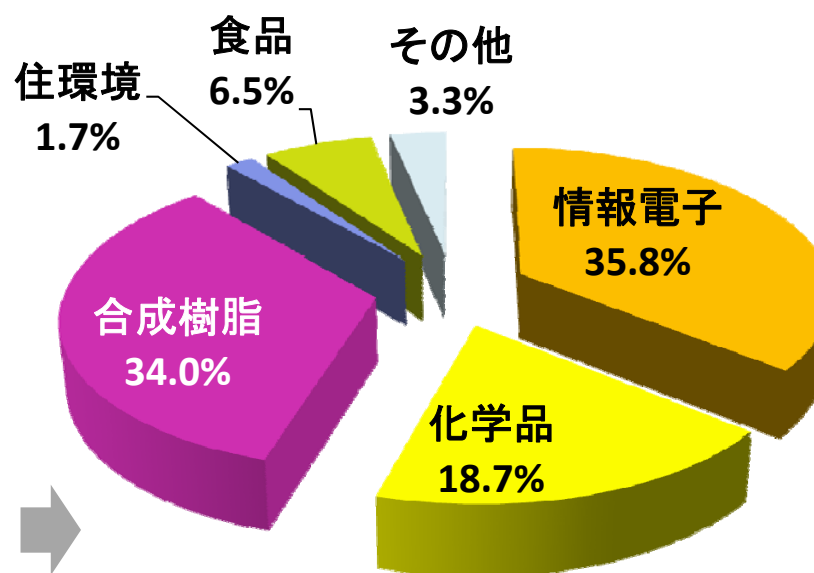


事業セグメント別営業利益

営業利益

(百万円)

	11/3期 通期	12/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	2,880	2,733	△5.1%
化学品	1,578	1,428	△9.5%
合成樹脂	3,141	2,593	△17.4%
住環境	△ 33	128	—
食品	116	494	+323.5%
その他	216	253	+17.0%
合計	7,900	7,632	△3.4%



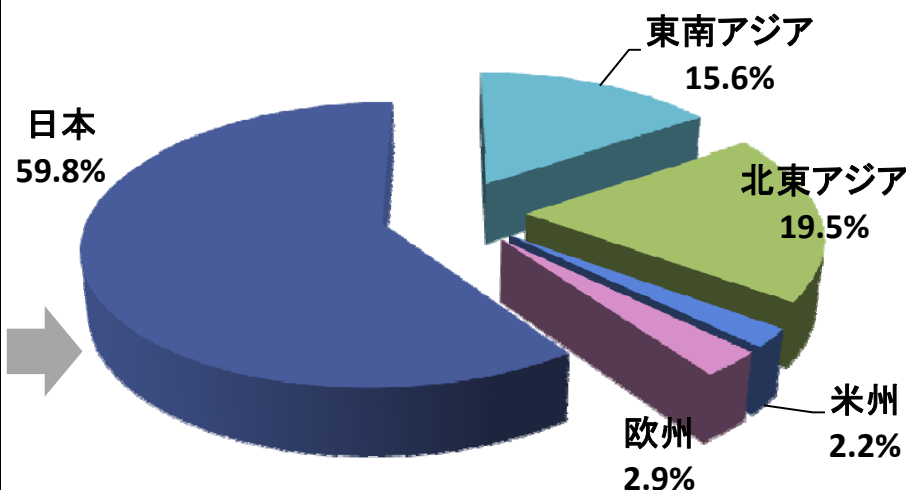
地域別売上高

- ✓東南アジア → インドネシアやシンガポールでは、OA関係、家電、自動車関連などの合成樹脂の売上が伸長したものの、全体では震災やタイの洪水の影響等により利益減少
- ✓北東アジア → 華東では、液晶関連で減少したものの、自動車などの合成樹脂の販売が好調
台湾では、液晶関連の偏光板が大きく伸長
- ✓欧州 → 液晶関連で売上が減少、ファインケミカル事業の好調により利益伸長

売上高

(億円)

	11/3期 通期	12/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	702	723	+3.0%
北東アジア	880	907	+3.1%
米州	124	100	△19.5%
欧州	157	135	△13.9%
日本	2,825	2,777	△1.7%
合計	4,690	4,644	△1.0%
(海外比率)	(39.8%)	(40.2%)	(+0.4%)



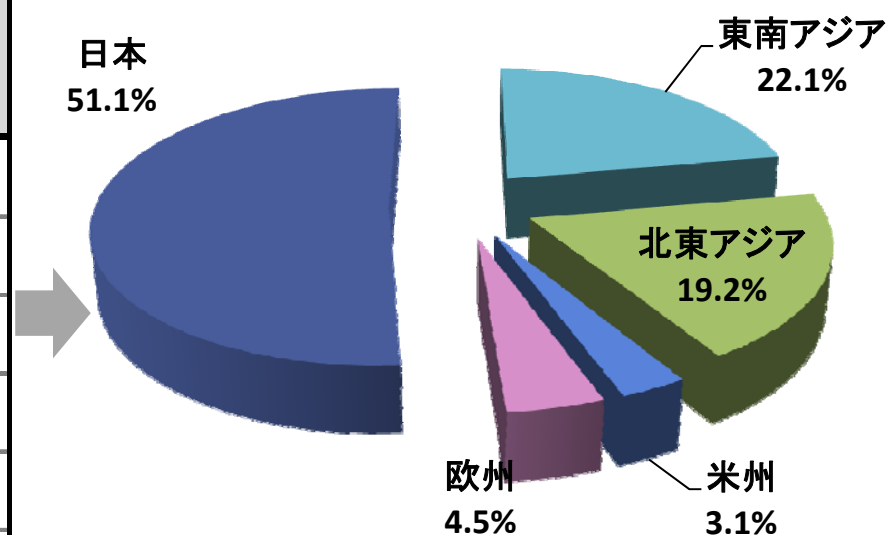
(注)「日本」区分には日本から海外への輸出を含む(12/3期 通期は563億円)
これらを含む海外向け売上比率は (11/3期 通期) 50.2% → (12/3期 通期) 52.3%

地域別営業利益

営業利益

(百万円)

	11/3期 通期	12/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	2,436	1,687	△30.7%
北東アジア	1,414	1,465	+3.6%
米州	312	241	△22.9%
欧州	126	340	+169.5%
日本	3,645	3,903	+7.1%
消去又は全社	△35	△5	
合計	7,900	7,632	△3.4%
(海外比率)	(54.1%)	(48.9%)	(△5.2%)



□ 主な連結子会社の状況

	連結子会社数(社)		
	国内	海外	合計
連結子会社	11	37	48
持分法適用非連結子会社 及び持分法適用関連会社	6	6	12
合計	17	43	60

□ 主な連結子会社の状況



(百万円)

会社名	所在地	11/3期 通期			12/3期 通期			前期比増減率		
		売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益	売上	営業利益	当期利益
Taiwan Inabata Sangyo Co.,Ltd.	台湾	36,123	677	526	45,366	1,017	739	+25.6%	+50.2%	+40.5%
Inabata Sangyo (H.K.) Ltd.	香港	30,168	239	208	29,470	240	389	△2.3%	0.4%	+87.0%
Inabata Singapore (Pte.) Ltd.	シンガポール	27,619	623	△461	31,273	362	470	+13.2%	△41.9%	—
Inabata Thai Co.,Ltd.	タイ	22,578	597	298	22,073	381	293	△2.2%	△36.2%	△1.7%
Shanghai Inabata Trading Co.,Ltd.	上海	17,223	361	325	18,518	305	281	+7.5%	△15.5%	△13.5%
PT.Inabata Indonesia	インドネシア	8,903	382	261	12,711	381	268	+42.8%	△0.3%	+2.7%
稲畑ファインテック	日本	12,068	229	125	12,104	247	147	+0.3%	+7.9%	+17.6%

(注) 11/3期 通期の実績値は、12/3期 通期決算レート(1USD=77.74円)に置換えしてあります。

17

□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 経営企画室 広報部

TEL 03-3639-6546 FAX 03-3639-6793

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。従いましてこれらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。